

6月27日試料採取実習について

チューター
河村 侑哉 生命機能研究科 D1/D5



屋外での実習を行います！

晴天時

長袖・長ズボン

登山靴か
履きなれた
スニーカー



目立つ色の服
(遭難防止用)



長靴



当日晴れていても、前日まで悪天候の場合、ぬかるみなど足場の悪い場所があります。

雨天時

上下に分かれた
撥水性のある
レインウェア

濡れたカッパ、
泥で汚れた長靴では
バスに乗れません。
まとめて入れられる
サイズのビニール袋を
用意しましょう



帰還困難区域 入域の服装

• OK

- 長袖シャツ(肌の露出がないもの)
- 長ズボン(足首まで覆う)
- 足首が隠れる靴下(ショートソックス不可)
- 靴底が平らな靴(例:スニーカー)
- 帽子や吸水速乾の服(熱中症対策)

• NG

- 半袖
- ハーフパンツ
- スカート
- シースルー素材や肌に見える服
- くるぶしソックス
- 素足
- サンダル
- 下駄
- ヒールのある靴



注意事項

• 服装について

- 黒色の服はスズメバチやアブに刺されやすいため避けてください。
- 帰還困難区域では長ズボンの着用が必須です。

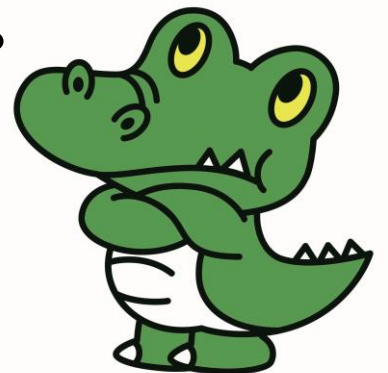
• 手袋について

- サンプル採取で使用するゴム手袋は現地で配布します。身体への放射性物質等の汚染防止のため必ず着用してください。
- 軍手は各自持参し、擦り傷やけがの防止に使ってください。

• 持ち物について

- 手ぶらで山道を歩くのが望ましいです。
- 貴重品は班の代表者がまとめて一つのリュックに入れて管理可能です。
- 不要なものはバスに置いていけます。
- 飲み物は各自で十分な量を用意してください。

事前講義では帰還困難区域には入りませんが、
注意事項は同じです！



熱中症・安全対策について

- 快晴時は気温が高くなるため、帽子・日焼け止め・サングラスなどの対策を必ず行い、こまめに水分補給をしましょう。
- 日差しを遮る場所がない場合もありますので、必ず対策をしてください。
- 屋外での活動は2時間程度を予定しています。
- 十分な水分を持参してください！（目安：1L以上）



浜通りの夏は暑くなります！ 関西人が思う「東北＝涼しい」は誤解です！

- 現地の夏は蒸し暑く、熱中症のリスクも高めです。
- 熱中症対策
 - 帽子・日焼け止め・吸水速乾の服などで直射日光を避ける
 - 飲み物は多めに持参(1日あたり1.5～2L目安)
 - こまめな水分・塩分補給を意識して
 - 冷却グッズ(冷感タオル・携帯用保冷剤)の活用もおすすめ
 - 無理をしない:「がんばる」より「生き延びる」が大事です
 - 体調に異変を感じたらすぐに教職員へ報告
- 救急車はすぐには来ません！
- 救急病院も1時間以上かかります!!



自己紹介シートについて



作成方法

- 研修HPからテンプレートをダウンロード
- PPTもしくはPDFを編集

過去データ集 🔍

写真 (公開)

写真 🔍

教員紹介

リンク

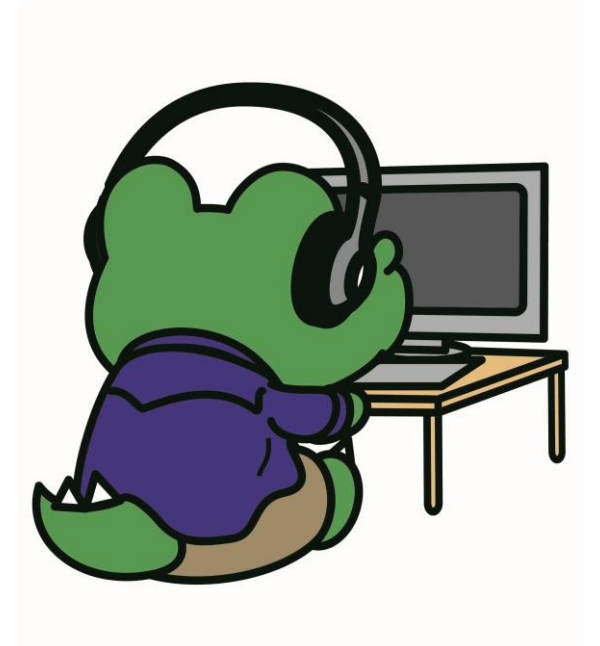
チューター用資料 [2026.4.22] [pdf]

- 研修情報
- 研修資料
全般
研修参加月リスト [2026.06.18] [pdf]
- チューターより
自己紹介シート **NEW!!** 他の参加者の自己紹介シートを見るには⇒[ココから](#)

まずここからシートをダウンロード

- ・ パワーポイント [学生/チューター\[pptx\]](#)
[教職員\[pptx\]](#)
- ・ PDF (手書きの場合はコチラ) [学生/チューター\[PDF\]](#)
[教職員\[PDF\]](#)

書いたらここからアップロード [\[URL\]](#)



提出方法

- 研修HP内からGoogleフォームで提出してください！
- ファイル名「所属_名前.pdf」となるようにしてください。
名字と名前の間は空白なしでお願いします。
- 例)「大阪大学_ワニ博士.pdf」

PDFでアップロードしてください

教員・スタッフ :「Staff_所属_名前」

チューター :「Tutor_所属_名前」にしてください



締め切り

•チューター、教員

7月11日

•初年度参加の方

7月31日



お問い合わせ

- 自己紹介担当チューターまで
- 河村

(@yuya_kawamura_tutor /
kawamura.yuya.gqg@gmail.com)



